

高齢者施設でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月6日（木）、本市内の高齢者施設において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月1日（土）、高齢者施設の従業員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、同従業員と接触の可能性のあった同施設の従業員8名及び入所者8名について、5月2日（日）以降、PCR検査を順次実施したところ、5月8日（金）までに従業員2名及び入所者5名の陽性が確認されました。

5月2日結果判明　：1名（5月3日公表）

5月3日結果判明　：1名（5月4日公表）

5月4日結果判明　：2名（5月6日公表）

5月6日結果判明　：2名（5月7日公表）

5月7日結果判明　：2名（5月8日公表）
- ・従業員は、宿泊施設で療養し、入所者は感染症指定医療機関等に入院又は入院の調整をしています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	50代	80代	90代	100代	計
従業員	2	1		—	—	3
入所者	—	—	1	3	1	5
計	2	1	1	3	1	8

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症又は無症状